

# 旅立ち



平成17年度一関市成人式が1月8日、一関・花泉・大東・室根・川崎の5地域でそれぞれ行われました。1443人の新成人たちは大人としての自覚を胸に、新たな一歩を踏み出しました。



新成人も力強くもちつき(一関)



青年海外協力隊での経験を基に講演(大東)

一関地域では一関文化センターを会場に、638人が出席しました。式典では、当祝者を代表して岩瀬努さん(弥栄)と若山慶子さん(字沢)が「困難を自力で乗り越え、自らの未来を切り開く力を忘れずに、恥じない大人となることを誓います」とあいさつ。その後新成人代表も参加して祝いもちつき振舞隊によるもちつきが行われ、つきたてのもちが新成人に振る舞われました。

花泉地域では、182人が会場の花泉総合福祉センターに集まりました。式典では、新成人を代表して阿部裕太さん(花泉)と千葉絵里さん(永井)が「これから新一関市として歩いていくこの町で、自分の夢に向かい、困難に負けない強い心を育て、歩んでいきたいと思えます」と二十歳の誓いを述べました。また、

模擬投票や新成人有志が企画した記念行事なども行われ、会場は盛り上がりしました。

大東地域では大東コミュニティセンターを会場に、183人が出席しました。式典では、当祝者を代表して中澤怜さん(大原)が「平和で豊かな住み良い社会をつくる一人として、感謝の心と自分の行動に強い責任感を持ち歩んでいきます」とあいさつ。その後記念講演が行われました。

室根地域では曲ろくふれあいセンターを会場に、71人が出席しました。式典では、新成人代表の藤代誉士さん(折壁)が「これからは教え支え合いながら、一人前の人間として努力していきます」と誓いを述べました。また、中学校時代の恩師からメッセージが寄せられ、新成人に披露されました。



二十歳の思い出に(川崎)



新成人有志もよさこいを披露(花泉)

川崎地域では川崎公民館を会場に、62人が出席して式典が行われ、当祝者を代表して佐藤康明さん(門崎)が「己の道を追求し今後も経験を積んでいきます。各分野でこの町に還元できればいいと思います」とあいさつしました。式典後は、新成人と関係者が一緒に記念撮影を行いました。

どの会場も、家族や出席者からの温かい祝福の声や、記念写真を撮ったり懐かしい思い出話に花を咲かせる新成人たちの楽しい笑い声に包まれていました。





お茶をいただきながら(一関)



華やかな振り袖などをまとった新成人(花泉)



式典に出席した新成人(室根)



みんなそろってスマイル(大東)

## 新成人からひとこと

看護師を目指して勉強中で、まもなく実習が始まります。小児科や幼稚園勤務の看護師など、子どもたちと接する職場で働くのが夢。早く社会に出て人の役に立つ仕事をしたいですね。



千葉 絵里さん  
花泉町永井

将来は福祉関係の仕事に就く人のために働きたいです。自分の責任でやりたいことができるようになったが、不安もあります。親のような立派な大人になりたいです。



小山 大輔さん  
関が丘

二十歳になった実感はまだありません。自分のことは自分でできる大人になり、自立したいです。将来、地方公務員になるという夢に向かって勉学に励みます。



菊地 亜弥さん  
赤荻

一関高専で機械について学んでいます。また学生なので、今は勉学に励みたいと思っています。将来は、地域に貢献できる仕事に就きたいと思っています。



金野 進さん  
川崎町薄衣

二十歳になってやりたいことは、まず選挙に行きたいし、お酒も飲んでみたいです。今、埼玉で学生をしています。将来的には地元に戻って来たいと考えています。



芳賀 晶子さん  
室根町津谷川

病院の調理師をしています。成人となった自覚を持ち、新一関市に貢献できる人間になりたいと思います。今後は栄養士の資格を取れるよう頑張りたいです。



中澤 怜さん  
大東町大原